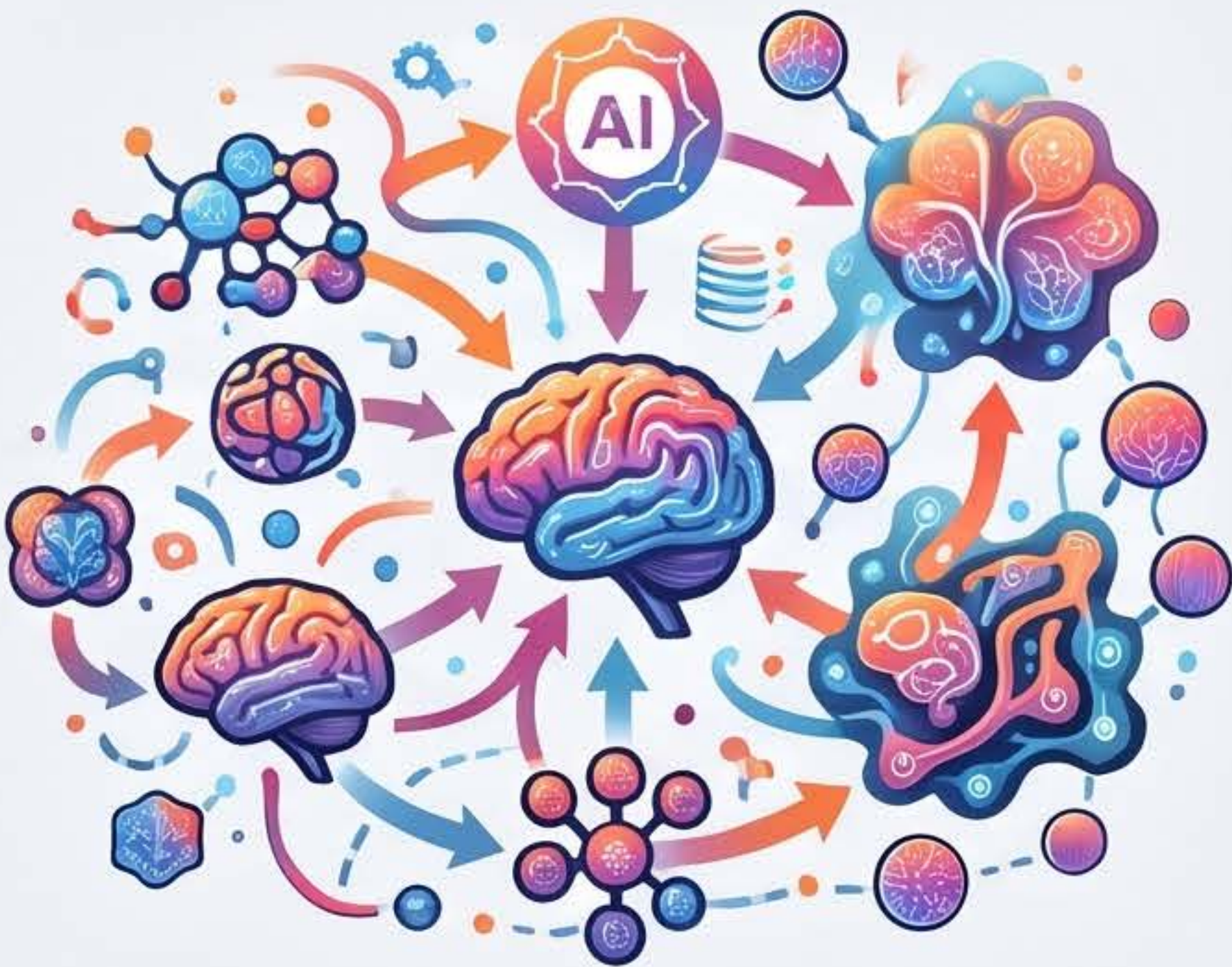
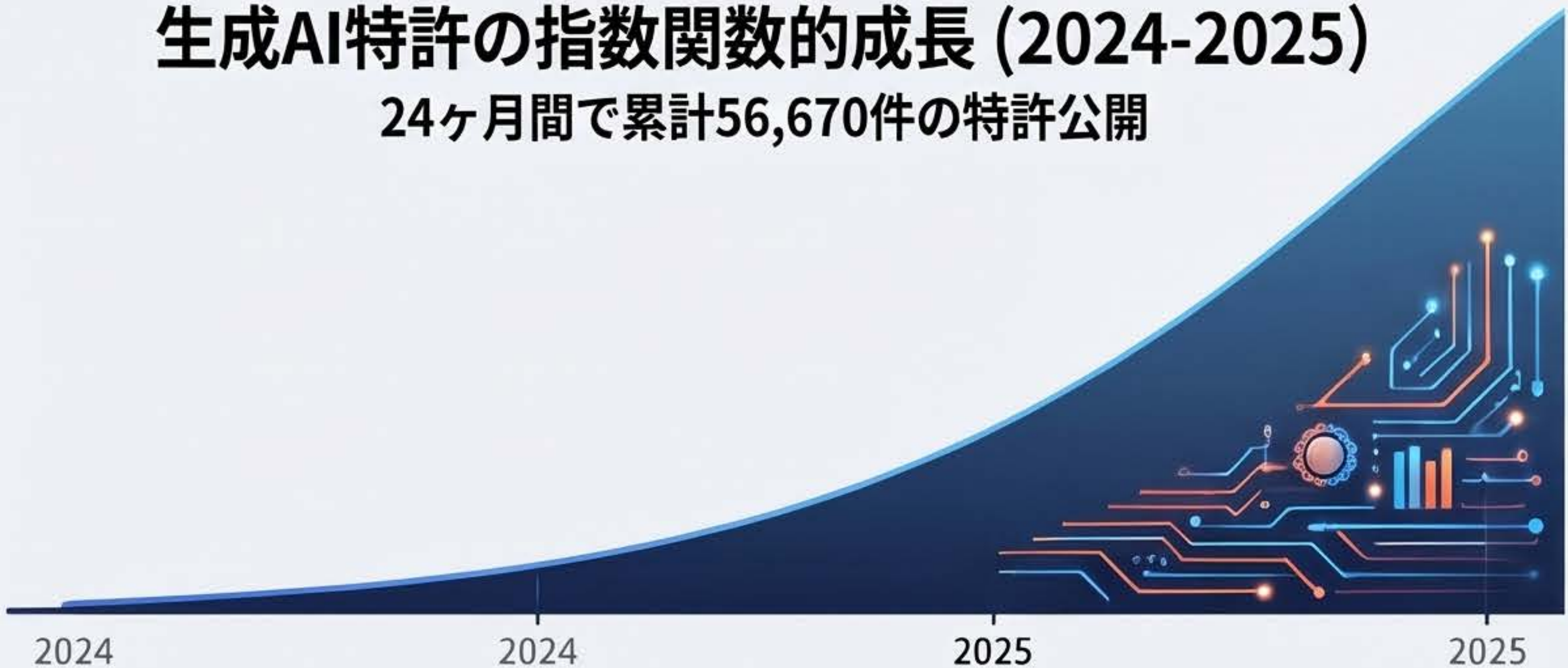


生成AI特許の爆発的増加と日本企業「三者三様」の知財戦略

生成AI特許の指数関数的成長 (2024-2025)

24ヶ月間で累計56,670件の特許公開



社会実装・独占権確保フェーズへの完全移行

限定的なプレイヤーによる研究開発から、産業特有の権利化争いへと主戦場が変化。

ソフトバンク：1万件規模の「量」による面的包囲網

万単位的大量出願

孫正義氏主導のトップダウン出所で、ASI（人工認知能）の基礎技術を独占。



3つの波による「万単位」的大量出願

ASI IoT/5G Robotics



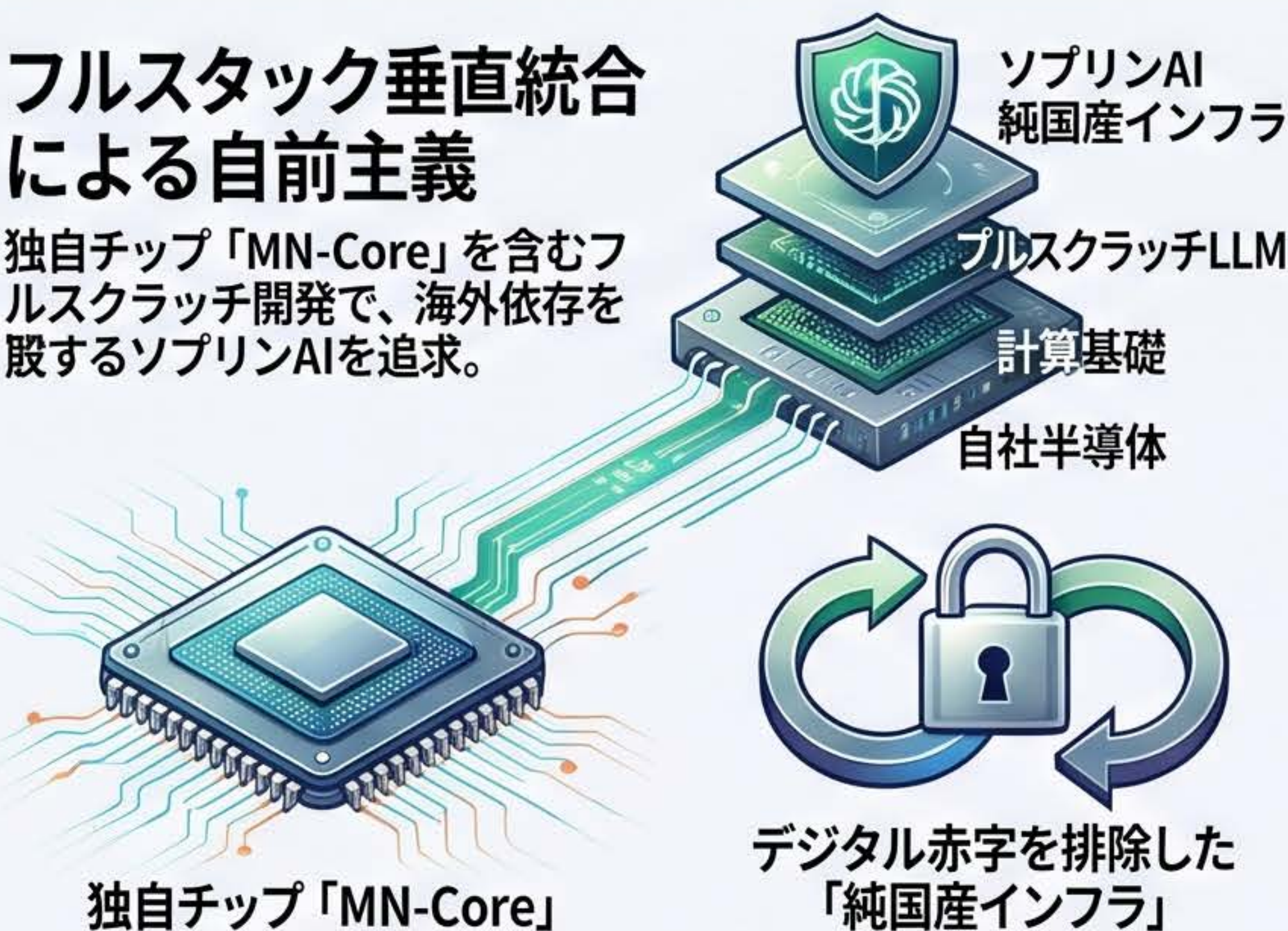
次世代インフラOS

次世代インフラOSの仕様を先回りして権利化

PFN：半導体からLLMまでの「垂直統合」

フルスタック垂直統合による自前主義

独自チップ「MN-Core」を含むフルスクラッチ開発で、海外依存を脱するソプリンAIを追求。



Sakana AI：アジャイルな「進化型」モデルとオープン戦略

アジャイル・技術リーダーシップ優先

特許の量より人材と論文発表を優先し、既成モデルを交配させる進化的手法で覇を。

